

バック・トゥ・バック・シアター演劇公演

YCAM 20
20th ANNIVERSARY

Back to Back Theatre

影の獲物になる狩人

The Shadow Whose Prey the Hunter Becomes

山口情報芸術センター[YCAM] スタジオA

Yamaguchi Center for Arts and Media [YCAM] Studio A

2023

10.14 SAT

19:00 START

10.15 SUN

14:00 START

上演時間: 約60分 | Duration: 60 min (approx.)

ワークショップ

WORKSHOP

10.12 THU

19:00-21:00

スタジオB | Studio B

photo: Jeff Busby

英語上演・日本語字幕あり | Performance in English with Japanese subtitles



photo:Kira Kynd

オーストラリア発 **クールで突き刺さる演劇** バック・トゥ・バック・シアターが山口に初登場

知的障がいのある俳優たちを中心に、30年以上活動してきたバック・トゥ・バック・シアター。さまざまな魅力を持つメンバーを通して描かれる世界は、コミカルに、そして鋭く社会の隠された部分を照らし出します。

スコット、サラ、サイモン、障がいのある3人の活動家たちが、住民たちを集めたミーティングを開きます。テーマは人類に対するAI(人工知能)の脅威について。作品のタイトルにある「狩人」とは一体誰なのか?狩る者が一転して狩られる立場になったとき、そこからは何が見えてくるのでしょうか。

オーストラリアのみならず世界中で圧倒的な評価を受けてきた彼らが、山口に初登場します。

関連イベント

◎ ポストトーク 《 要公演チケット 》

10月14日(土)公演終了後 / 山口情報芸術センター[YCAM] スタジオA

登壇 | ブルース・グラッドウィン(バック・トゥ・バック・シアター芸術監督)
長津結一郎(九州大学大学院芸術工学研究院准教授)

◎ ワークショップ「ブリトニーの無意識」

《 要予約(8月5日(土)10時より先着順) | 参加無料 | 定員12人 | 日英逐次通訳あり | 途中入退場可 》

10月12日(木) 19:00~21:00 / 山口情報芸術センター[YCAM] スタジオB

バック・トゥ・バック・シアターの創作過程の一部を体験するワークショップです。障がいのある方、ない方、10歳以上であればどなたでもご参加いただけます。

※YCAMウェブサイト、またはYCAM1階のチケットインフォメーションにて事前にお申し込みください。
※ワークショップ中、体を動かしたり会場内での移動があります。
※付き添いの方も一緒に参加いただけますので、お申し込み時にその旨をお知らせください。
※プログラム内で必要なサポートがあればお知らせください。プログラム外でのサポートが必要な場合は、介助者と一緒にご参加ください。

京都公演 KYOTO EXPERIMENT 2023 2023年10月7日(土)~8日(日) ロームシアター京都 サウスホール

ご鑑賞に際して

- ◎ 託児サービス(有料)があります。ご希望の方は両公演ともに10月7日(土)までにお申し込みください。
- ◎ 多目的トイレはスタジオAに一箇所、YCAM内にもう一箇所あります。
- ◎ 公演当日はスタジオAロビーに休憩スペースを設けます。鑑賞中に休憩が必要になった場合など、ご自由にお使いいただけます。
- ◎ 車椅子でご来場の方、上演中に客席から会場外へ出やすい席をご希望の方、ヒアリンググループ(補聴システム)をご利用の方は、チケットご購入時にお知らせください。
- ◎ その他、プログラム内で必要なサポート、ご不明な点がございましたらご相談ください。プログラム外でのサポートが必要な場合は、介助者と一緒にご来場ください。

チケット 《 全席指定 | 発売日:8月12日(土)10:00 》

前売	一般	¥3,000
	any会員・特別割引	¥2,500
	特別割引	シニア(65歳以上) 障がいのある方(同行の介助者1名は無料)
	25歳以下	¥2,000
当日	一律	¥3,500

※未就学児の入場はご遠慮ください

チケット取り扱い

山口市文化振興財団チケットインフォメーション
TEL: 083-920-6111(10:00~19:00/火曜休館)
WEB: www.ycfcp.or.jp(24時間受付)

Back to Back Theatre

ビクトリア州のジーロングを拠点に活動するバック・トゥ・バック・シアターは、オーストラリアを代表するカンパニーとして、国内外にその名を知られている。知的障がいのある俳優たちによって構成され、オーストラリアが海外にほこる重要な文化財とみなされている。優れた芸術性と障がい者の社会参加に焦点を当て、世界各地のコミュニティとコラボレーションをおこなってきた。国際イブセン賞、ヘルプマン賞オーストラリア最優秀作品、エディンバラ国際フェスティバル・ヘラルド・エンジェル批評家賞、エージ批評家賞、ベッシー賞、オーストラリア演劇界への長きに渡る貢献を称えるシドニー・マイヤー・パフォーミング・アーツ・アワード・グループ賞を含む、22もの国内外の賞を受賞している。



主催 公益財団法人山口市文化振興財団 後援 山口市、山口市教育委員会、オーストラリア大使館 協力 一般社団法人HAPS(Social Work / Art Conference)、一般財団法人たんぼの家(障害とアートの相談室) 技術協力 YCAM InterLab 企画制作 山口情報芸術センター[YCAM]

山口情報芸術センター Yamaguchi Center for Arts and Media 問い合わせ TEL:083-0075 山口県山口市中園町7-7 TEL:083-901-2222 MAIL:information@ycam.jp WEB:www.ycam.jp